

サンセイ
ニュース

さて8月です。毎日暑い日が続き、夏真っ盛りといったところでしょうか。最近聞いた話なのですが、暑いから泳ぎに行きたい！でも日焼けは嫌！という若い女性の間では「ナイトプール」なるものが流行っているのだとか。読んで字のごとく夜に解放されているプールで遊ぶことの様ですが、ただ涼を取るというのではなく、ライトアップされたプールで撮影する写真が幻想的で「インスタ映えする」とのことで、人気を集めているようです。若い女性らしい発想ですね。でもせっかくですから海水浴、夏の雰囲気を楽しみたいと思う私は古いタイプの人間かもしれませんが、近畿には2006年、水質の良さなどで環境省に選ばれた「快水浴場百選」のうち、特に良いとされる「特選」の海水浴場が複数あります。例えば、兵庫県南あわじ市の慶野松原海水浴場や、和歌山県和歌山市の片男波海水浴場、和歌山県東牟婁郡那智勝浦町的那智海水浴場などがそうです。今月は長期休暇をとられる方も多いかと思えます。SNSも良いですが、きれいな海に出かけて、波の音を聞きながら冷えたビールをゴクリ！そんな休暇も良いのではないのでしょうか…でも、くれぐれも飲酒運転は禁止ですよ！

さて今月は私が担当している京都エリアのお話です。皆さんご存知の通り、世界的にも人気観光地である京都ですが、昨今古い借家（京町家）の買取案件が増加しております。その理由として外国人観光客の増加により、宿泊施設が不足気味であることが挙げられるでしょう。京都市内を営業で歩いていると、京町家を改装しリノベーション後、簡易宿泊所やゲストハウスとして提供している物件をよく見かけます。その良い意味で古さを残した日本家屋の様相を呈しているのが、外国人観光客にはより魅力的に映るのかもしれませんが、しかしその反面、京町家の老朽化による解体件数の増加も注目されています。そこで京都市では町家保全の観点から、平成29年に入り景観形成上または文化継承上、「重要」と指定された町家を解体する際には、事前届け出が義務化されました。届け出を受けた市は町家の所有者に対して、保全や活用の働き掛けを行うだけでなく、不動産取引や解体の準備の段階でも、業者から所有者側に制度の内容を伝えてもらい、解体を思いとどまってもらおうというのが狙いです。そういった地域環境に対して当社の事業は、主に老朽化した建物をその老朽化を理由に、取り壊しを前提として居付き物件の買取を行っておりますので、京都市内においてはエリアの特性に応じて、販売方法もその都度柔軟な対応が必要になってくるかもしれません。今後は当社としても、現況の建物に価値を見だし、リノベーションなど再利用の可能性を視野に、不動産の市況と連動して浮き沈みする社会情勢や環境変化に応じていくことが重要だと考えています。

社員の
独り言

いやあ、本当に暑い日が続いておりますが、皆様、夏バテなどされていませんか？私も例外でなく、大阪の暑さに今年もやられております。サンセイニュース冒頭でも海水浴のことを取り上げましたが、最近久々の連休を利用して、和歌山県の白浜まで行ってきました。関西の方には和歌山の白浜なんて珍しくも何ともないかもしれませんが、昨年東京本社から異動してきた私にとっては、白浜の白良浜のビーチの景色の美しさと水質の良さに驚きました！まるでハワイのワイキキビーチのようで「わざわざ海外行かなくても白浜でエエやん！」って本気で思いました(笑)。東京で夏を過ごしてきて海に行く機会はあったものの、東京近郊の海水浴場はお世辞にも水質が良好とは言えず…(東京の方、すみません)。東京近郊の海に慣れた私には、余計に白良浜が美しく感じたのかもしれませんが。後から聞いた話ですが、白良浜のあの白い砂浜の砂はオーストラリアから買っているそうですが、それでもOK！あまりに褒めていると白浜観光協会の回し者のようですが(笑)、大阪から車で二時間足らずのコスバ抜群の西の楽園、関西に来て夏の楽しみをまた一つ、見つけた気分です。 営業：柏木

底地・居付き、買います。

株式会社サンセイランディック 大阪支店
〒541-0046 大阪市中央区平野町3-6-1
あいおいニッセイ同和損保御堂筋ビル3階
TEL: 06-4706-0040 FAX: 06-4706-0045



証券コード: 3277

底地くん

